



YOKOHAMA JUNKY

ADULT ONLY

ツロハツターの生態

2

THE
FIRST PART





ソロハンターの生態

2 THE FIRST PART



YOKOHAMA JUNKY



私が最後に見たのは
彼女の蔑むような
冷たい瞳だった



あの日以来
ずっと彼女を
追いかけて来た

あの気高く美しい瞳に
もう一度逢いたい
彼女と肩を並べて狩りを
してみたい
そんな思いが私を支配していた

彼女の足跡を追い
私はここに辿り着いた

樹海に佇む古塔
ギルドの話では
彼女は二ヶ月前に
ここで消息を断つたらしい



以前にも
何人かのハンターが
ここで消えている

ギルドには行くなと
きつく止められた



彼女がそこいらの
モンスターに食われるとは
とても考えられない

だからきつと
ここには何かあるのだ



ギルドすら知らない何かが



蛸……いや……
龍……なのか？



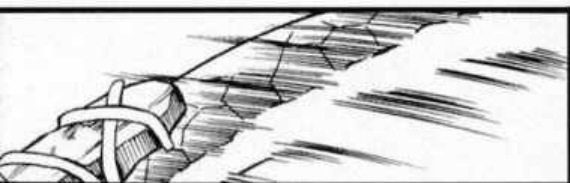
何だ
コイツは？

な……



なんてデカさだ
この大きさなのに
翼も無しに浮いてる……
どうなってるんだ？





それなら
素材を貰うまでだ

タッ



大雷光虫!?

どうして!?
さっきまでは一匹も
居なかったはず

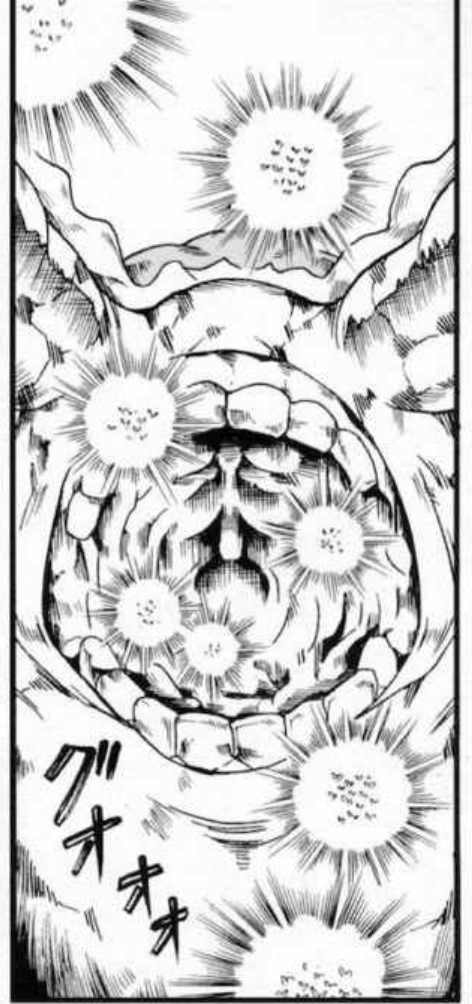


ドサ



こ…こいつ
体の中に大雷光虫を
飼っているのか？

なんて数だ
こんな大量の大雷光虫に
群がられたら――



グオオオ



死――



ビクッ

ビクッ

ビクッ

チヨロ
チヨロ



ビクン
ビクン

あがっ

が……

あ……が……

体が痺れて
……痺撃が止まらない

あ……あ

早く……
早く逃げないと
まずいのに

体が動かな

はっ

ビク

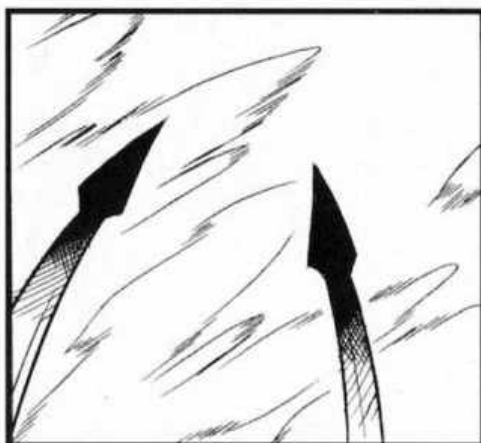
ビク

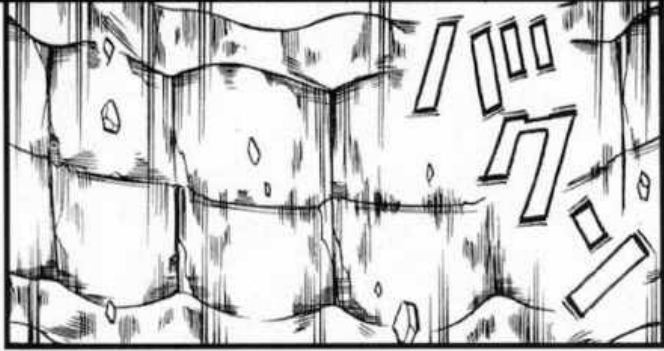
ズワッ

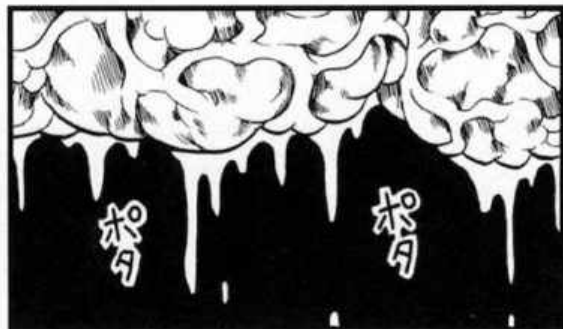
はっ

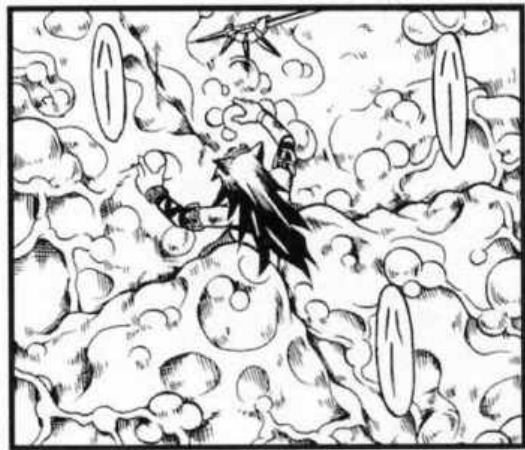
ゴクゴクオオオ













フウ

フウ

フウ



いや……気色悪いと言うより……むしろ

ニエル

ニエル

ニエル



アラ

アラ

体の力が抜けて……いつまでもこうしていたくなるような優しい刺激だ



細かい突起が肌に絡みついてきて……心地いい



な、何を考えているんだ私は!!

ここはモンスターの体内なんだぞ! 早く脱出しなければ消化されて死ぬんだ!

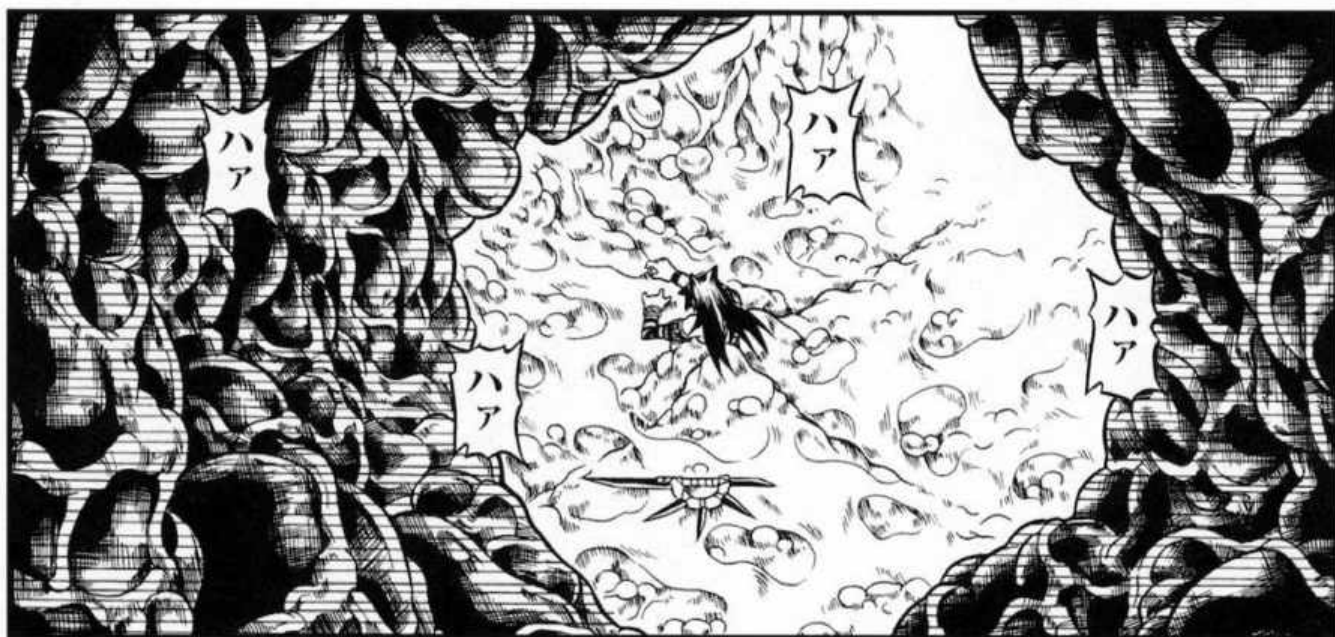
しっかりしろ! 私はハンターだぞ!!



はあ

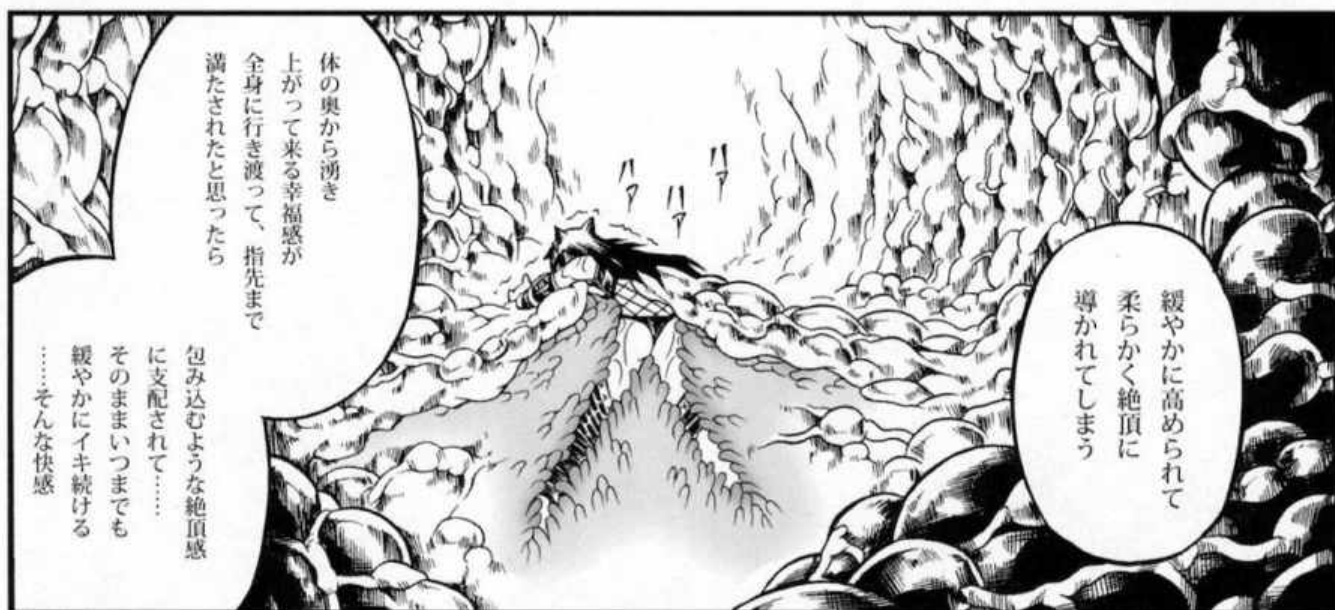
あつ

はあ





す…凄い
こんなに優しい絶頂は
初めてだ



緩やかに高められて
柔らかに絶頂に
導かれてしまう

体の奥から湧き
上がって来る幸福感が
全身に行き渡って、指先まで
満たされたと思ったら

包み込むような絶頂感
に支配されて……
そのままいつまでも
緩やかにイキ続ける
……そんな快感



もう一回……
もう一回だけ……

後一回イッたら脱出しよう
大丈夫、武器は手の届く所に
あるんだから



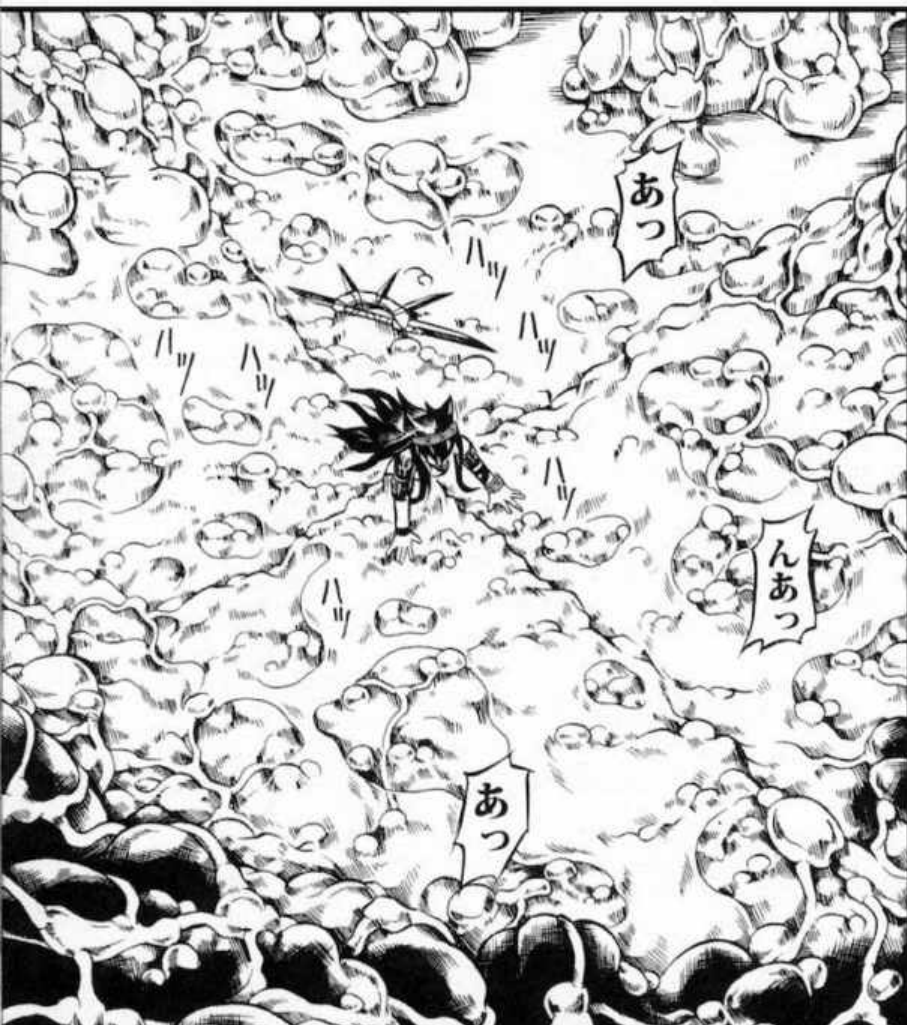
こんな事人間には
絶対に真似出来ない
今しか味わえない
至高の悦楽だ

ちゅむ

ちゅむ

ちゅむ

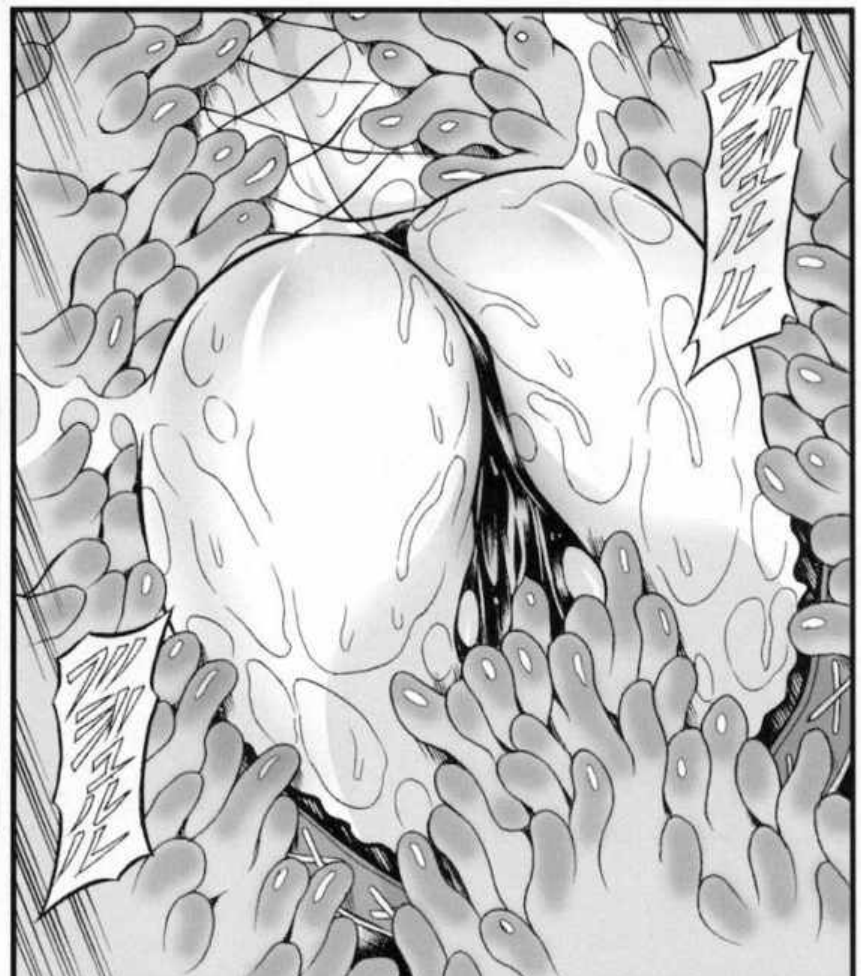
ちゅむ

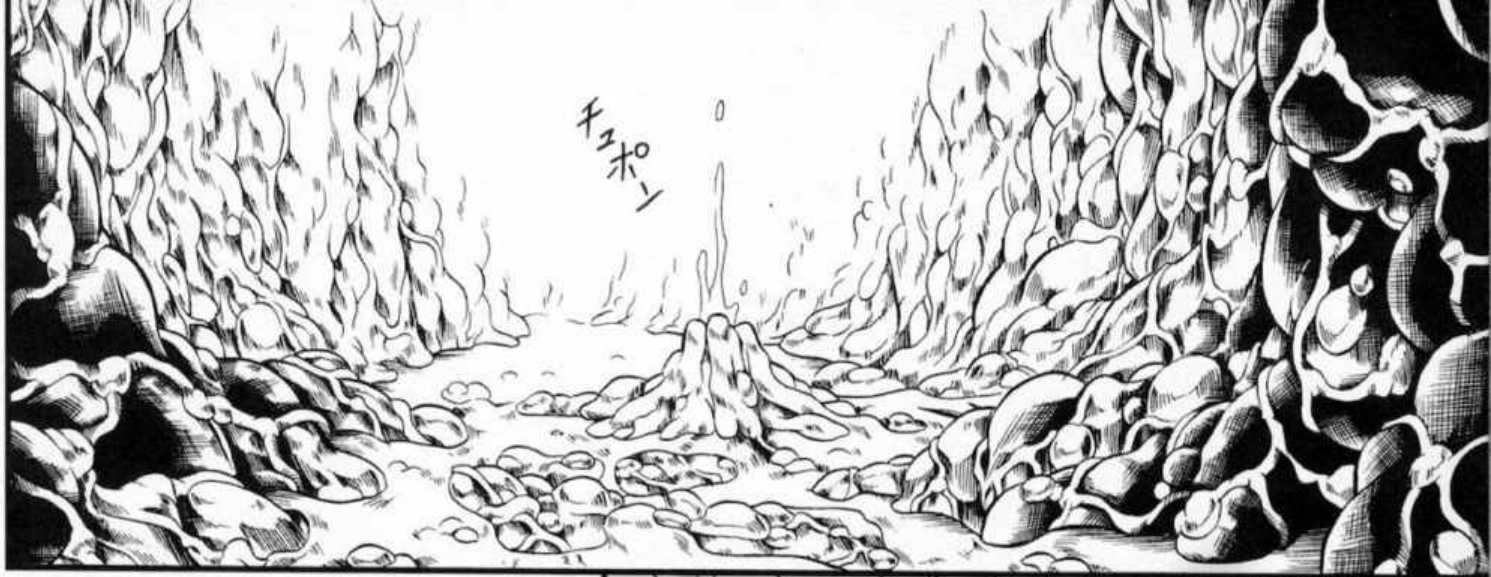












キノポン



ダメ!!
このままじゃダメ!

凄いで吸い込まれてる
私、消化されちゃうの!?



んあぁ

あぁ
うそ

んあぁ
うそ



ダメなのに

あぁ

あぁ



おん
おん
ええ
ああ
ああ

なんでこんなに
気持ちいいのぉ!!



はへっ

はへっ

やめへえ

やめへえ
ええええ



ひやびやあ
ああああ

フキユル

狂っひやう

狂ひやう
はらああ

シユルル

あびいいい
いいいいい

ウネ

ウネ

イグッ

またイグッ
うろうろう

んおっ

おお

おっ

あたまおかしく
なりゆううづ
づうううう

ぐんぐん
うろうろ

カッ

カッ

カッ

カッ

カッ

カッ

カッ

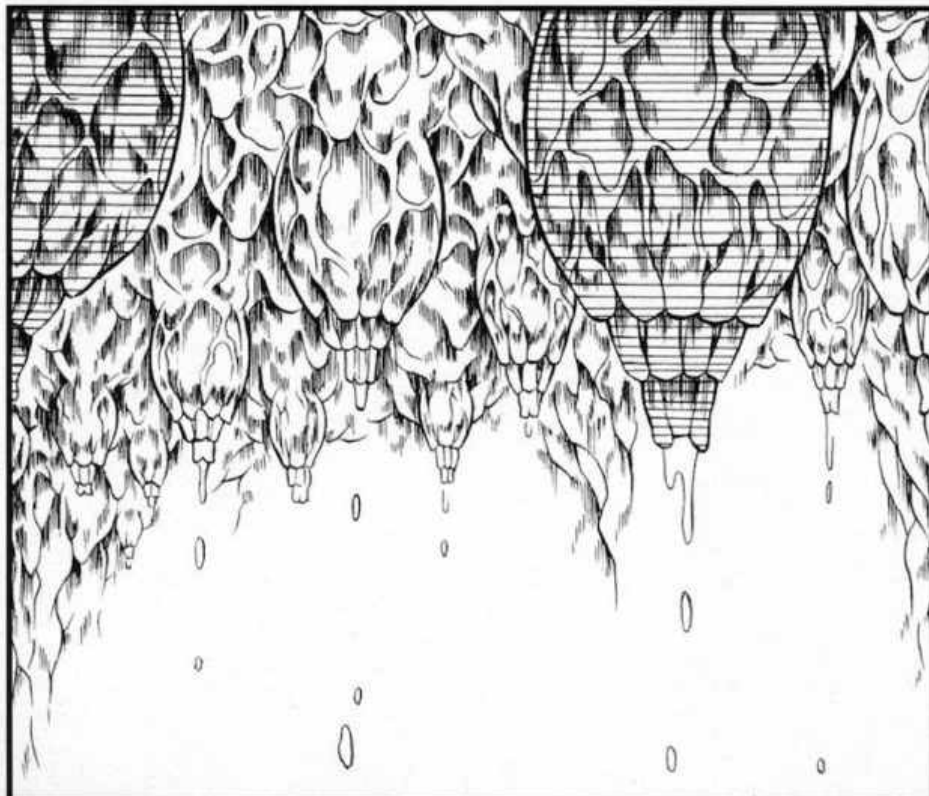
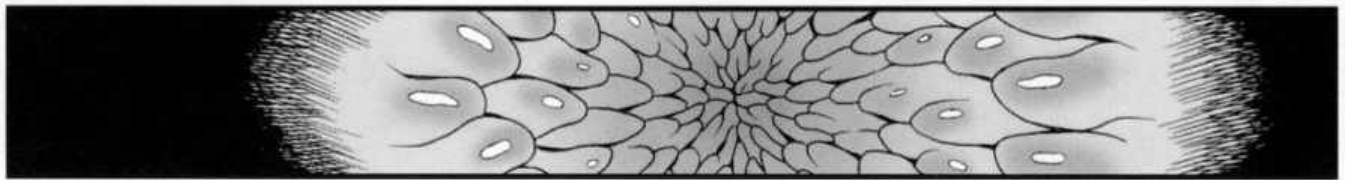
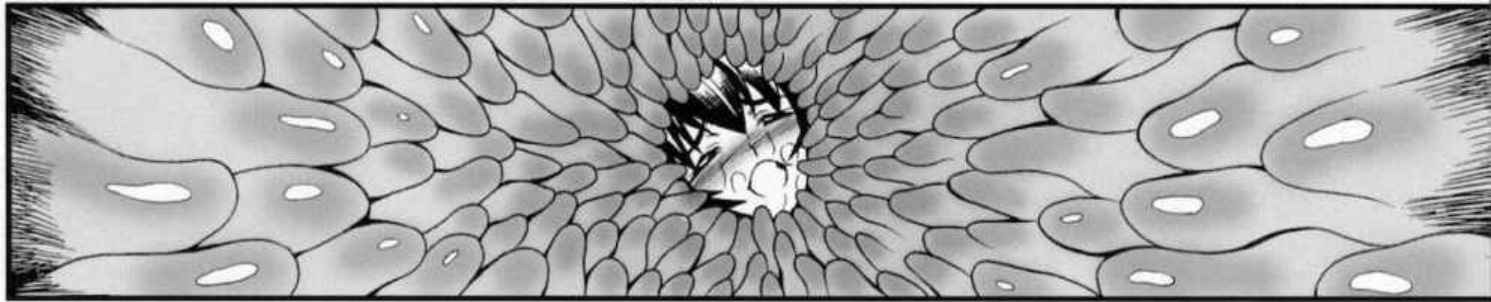
カッ

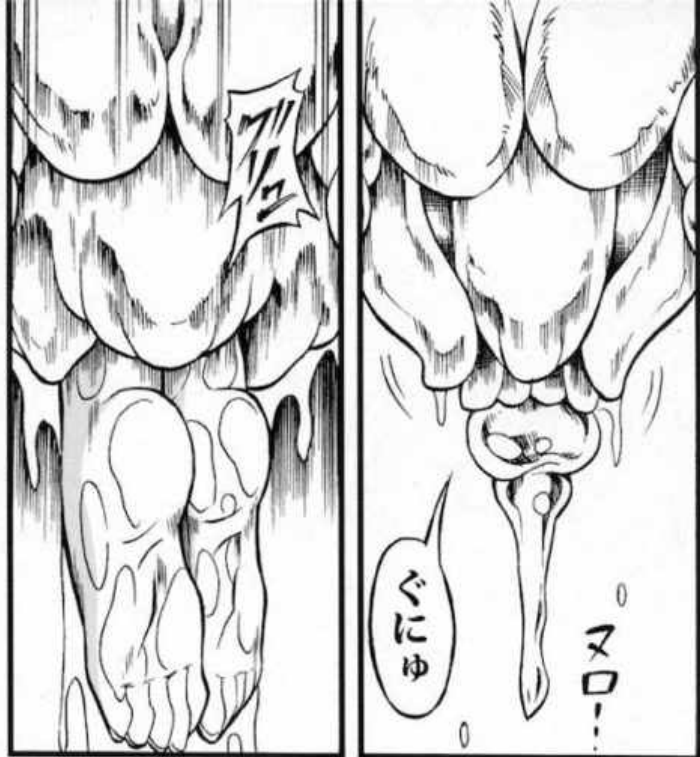
カッ

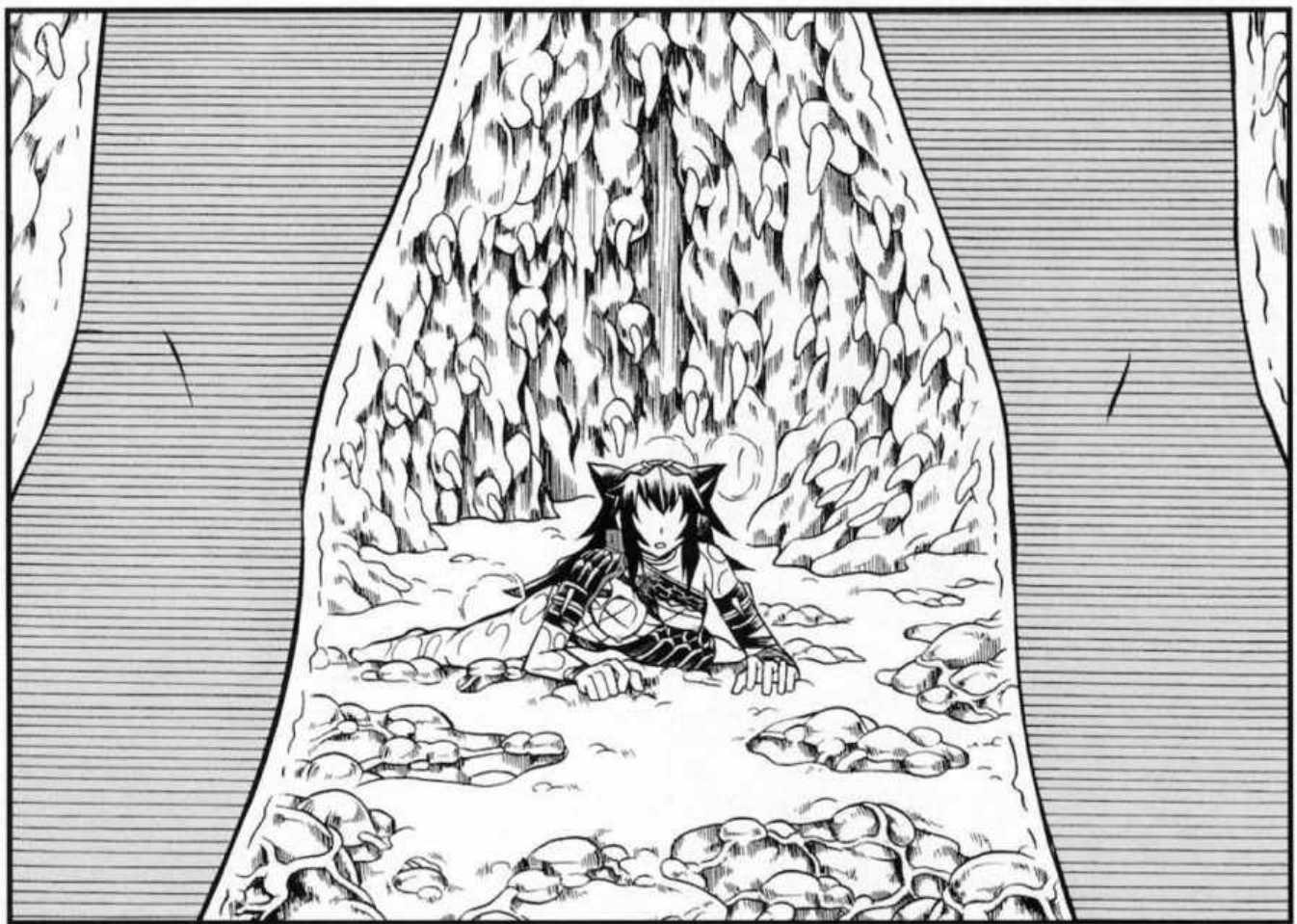
カッ

カッ

カッ







吸い込み注意!



本書は18禁です。18歳未満の閲覧を禁じます。

※本書には吸い込みが非常に危険なモンスターが存在し、
うっかり吸い込まれている間抜けなハンターが描かれています。
性的な描写を含む吸い込み行動に興味が無い方はご注意ください。